



日々新たに

尼崎市立日新中学校 校長 井上 満夫

コロナに負けるな！

4月7日に国が緊急事態宣言を発令し、兵庫県全域が新型コロナウイルス感染症の緊急事態措置の実施区域となりました。学校の長期臨時休業が続く中、不安や戸惑いを抱えて、各ご家庭にはご負担をおかけしています。ご理解とご協力ありがとうございます。尼崎市においては、5月7日から学校再開を予定していましたが、県内の感染者は依然として増加しており、感染の拡大を封じ込めるためには、今しばらく家にいることが鍵になることから、残念ながら臨時休業期間が5月31日まで延長となりました。ご家庭でも引き続き健康状況等に十分注意して日常生活を送って欲しいと思います。一人ひとりが責任を持って行動することが、大切な人の命を守ることに繋がります。この試練を一丸となって乗り越えていきましょう。

感染症の予防法は、一番は手洗いです。外から帰った時やご飯を食べる前など、こまめに手を洗いましょう。

また、出来るだけマスクを着用しましょう。「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の「3つの密」をさけてください。「密閉空間」を避けるには換気が有効です。30分に1回は必ず空気の入れ換えをしましょう。不特定多数の人が集まる「密集場所」には近づかないようにし、間近で会話や発声をする「密接場面」も差し控えるようにしましょう。比較的若い世代は、感染していても症状を自覚していないことが多いので、そういう人たちが外出することで高齢者や基礎疾患を持つ人にうつす可能性があります。できるだけ不要不急の外出は避けて欲しいと思います。



【運動場の藤棚】

今できることに全力で取り組もう

始業式で2・3年生のみなさんに、イソップ物語の「兎と亀」の話をしました。誰もが知っていると思います。足の速い兎と足の遅い亀が競争をし、最終的には亀が勝利する話です。兎は亀を甘く見て、途中で昼寝をするなど、結果的に勝負に負けてしまいます。一方、亀は着実に歩みを進め、見事に勝利します。この話は、「油断大敵」「コツコツ努力する大切さ」というような教訓で紹介されることが多いと思います。

しかし、私はこんな解釈をしています。「兎と亀は、それぞれ見ていた所が違っていたから」だと思います。兎は競争相手の亀を意識し見ていたのではないのでしょうか。しかし、亀は最終目的のゴールを常に意識して見ていたのだと思います。だから周りに惑わされず、ぶれずに集中できたのです。

いい1年は、いい毎日の積み重ねでできています。今はいつも通りの生活をするのが非常に難しい状況にあります。しかし、その中であっても、先のことを見通して、家庭学習を計画的に行うなど、今できることに全力で取り組んで欲しいと思っています。各ご家庭でも励ましをお願いします。

6月以降の行事予定について

学校が再開されると、臨時休業中の授業時間の確保が必要となってきます。そのためには、夏休みや冬休みの短縮、行事の見直しなどの検討が、教育委員会の指示のもと進められることとなります。ご心配をおかけしますが、詳細が決まりしだいお知らせいたしますので、よろしくをお願いします。